

自主保安の「見える化」制度の実施状況について

2019年3月1日
経済産業省
ガス安全室

1. 制度の趣旨

2016年6月に取りまとめられた産業構造審議会保安分科会ガス安全小委員会ガスシステム改革保安対策WG報告書による提言を受け、ガスの小売全面自由化後のガス小売事業者の自主保安活動を促進する観点から、2016年度以降引き続き、自主保安の「見える化」制度の構築に向けて準備を進めているところ。

2. 制度の仕組み

ガス小売事業者において、自社の自主保安活動の特徴的な取組を公表することによって、積極的な取組姿勢のPRを可能とするとともに、その取組については、有識者による客観的な評価を得て公表することができる制度設計としている。

また、複数のガス小売事業者の選択が可能な地域の需要家においては、自身の使用機器や使用環境における保安上留意すべき事項を理解しながら、ニーズに合ったガス小売事業者の選択が可能となる仕組みを構築する。他方、新規参入のガス小売事業者がない地域の需要家にとっても、現在利用中のガス小売事業者がどのような自主保安活動を行っているかなどの把握にも役立つようにする。

このためには、需要家にとってガスの保安に関し関心の高い情報や、安全確保のため望ましい取組に関する情報なども用意することとする。

こうした仕組みを前提に、ガス小売事業者個々の自主保安活動の特徴、有識者によるその評価結果、需要家の学習コンテンツをホームページで公表し、需要家が、自由にガス小売事業者を検索しながら、その内容を把握できる電子化システムを提供することとしている。

3. 実施状況

2016年度に、高圧ガス保安協会の委託事業により、「見える化」制度の詳細設計書を検討、作成した。2017年度に、その詳細設計書に基づき、制度運営に必要なシステムを構築し、試行的な運営を開始するため、高圧ガス保安協会内のホームページに「ガス小売自主保安比較サイト」(愛称:ガスホ)を開設し、公表した。同年度においては、26事業者が参加した。

2018年度においては、第1次募集分において、3事業者が参加した。現在、第2次募集分に応募してきた3事業者について審査中で、2019年3月中にその結果を公表する予定である。

2019年度においては、これまでの試行運営の中で得られた課題等を踏まえ、改善等を図るとともに、引き続き参加事業者を広く募りながら、民間による自立的運営に向けた試行的な取組を継続する予定である。

※) ガス小売自主保安比較サイト URL : <http://www.khk.or.jp/gasho/index.html>